



江の島のいちぢく

6月22日

Sudden Fiction Project

高階 經啓
hirotakashina

6月22日のおはなし「江の島のいちぢく」

コートをはらませ北風がぼくの足を止める
春がそこまで来てるってことはわかるけど
道端で頭から水をかぶるサーファーを見て
君はそのあまりの寒々しさに悲鳴を上げる

海岸通りを走る車はみんな唄を歌ってる
永遠の夏がこの風景に刻み込まれてるんだ
真夜中ともなるとここはぼくらのダンスフロア
誰にも教えない このレシピは君だけのもの

さあ食べよ あのカフェで
ぼくたちの 江の島スイーツ
帆を揚げて 乗り出そう
強い風 味方につけて
あの島の岸見て

みんなに好かれるキャラじゃないことはわかってる
そんなに打たれ強いわけじゃないけど耐えてるんだ
いつか世界がぼくの味の前にひざまずくまで
ぼくは君のため君の子のための専属パティシエさ

さあ食べよ あのカフェで
ぼくたちの 江の島スイーツ
帆を揚げて 乗り出そう
強い風 味方につけて
江の島のいちぢく

(「江の島のいちぢく」 ordered by 蒼いオオカミ。 -san/text by TAKASHINA, Tsunehiro a.k.a.hiro)

新作スタート。お題募集中。

2011年10月1日。

Sudden Fiction Projectの新作発表が始まりました。

1日1篇ペースをめざしていますが、これはどうなるかわかりません。
毎日、その日のお題を見て、いきなり書き始めていきなり書き終わる。
即興的に書くSudden Fictionをこれからお楽しみください。

お題募集中です。

「[急募！お題](#)」のコメント欄で受け付けています。
どなたでも気軽にご注文ください。初めての人、大歓迎です。

(お題の管理上、TwitterやFacebookでは見逃しがちなので、
どうか上記コメント欄をご利用ください)

それではこれからしばらく新作のシーズンをお楽しみください。

※発表済みの作品をご覧になりたい方は
「[SFPインデックス \(ただいま作成中\)](#)」
をご活用ください。

◇江の島のいちぢく [SFP0356]

<http://p.booklog.jp/book/47299>

著者 : hirotakashina

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/hirotakashina/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/47299>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/47299>

公開中のSudden Fiction Project作品一覧

<http://p.booklog.jp/users/hirotakashina>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.